

FL Solutions 2 のマニュアルと別冊のカルシウム測定プログラムのマニュアル参照

---<始動操作>-----

1) 分光計本体電源 ON

- ・下部の左から **Power** → **Xe LAMP START** → **Main** の順に押す。
- ・**Xe LAMP START** スイッチは瞬時押す。絶対に1秒以上押さない！
ランプが点灯したら、スイッチの上の点灯表示ランプが点灯する。
右端 Main が ON の状態では Xe LAMP は点灯出来ない。

2) コンピュータ電源 ON

- ユーザー名：user パスワード無しでログイン
FL solutions 2 がオートスタートし、自己点検が進む。
(かなり時間がかかるが、待機する。この間に次の使用簿の記載等をする。)

3) 使用簿記載

- ・日付、使用者名、所属等を記入する。
- ・開始前の **Xe ランプ使用時間**を確認し記入する。
【ユーティリティ】 → 【ランプ使用時間】
- ・表示時間と前回の total 時間が一致していることを確認。
一致していない場合は、備考欄にその由を記載する。
使用時間をリセットしない！

---<測定操作>-----

1) 条件設定

- ・測定ツールバー最上位の「Method」ボタンを押す。(or [編集] → [分析条件])
- ・一般タブで測定モードを選択する(プルダウンメニュー)
- ・他のタブで必要事項を設定する。

2) サンプル名、ファイル名等の指定

- ・測定ツールバーの「Sample」ボタンを押し、必要事項を入力する。

3) 測定とデータ処理

- ・測定ツールバーの「Measure」ボタンを押す。(or [光度計] → [測定])
- ・マニュアル等を参照して測定(必要に応じてデータ処理)

4) データ保存

- ・上の 2) で自動保存にしていなければ、データを保存する。
- ・持ち帰るデータは、フロッピーディスクやUSBメモリ等に保存する。
「ファイル」→「名前を付けて保存」で、適当な形式を選択
エクセル等で処理する場合は「ASCIIテキスト」を選択。

---<終了操作>-----

1) 使用簿記載

- ・終了時の **Xe ランプ使用時間**を確認し記入する。
「ユーティリティ」 → 「ランプ使用時間」

2) コンピュータのシャットダウン

- ・FL solutions を終了し、光源点灯のままシャットダウン。

3) 本体電源 OFF とランプの冷却

- ・開始時とは逆に右端 **Main Off** → 左端 **Power Off** (ランプが消灯する)
- ・すぐに再度左端 **Power** を ON にし、ランプを冷却する！ 必須！
- ・ランプハウスの上に手をかざして、冷却を確認したら左端 **Power** を Off